

# 階段昇降方向の見える化

## 改善前の問題点

通行方向が定まっておらず、出合頭に衝突や転倒する恐れがあった。



## 見える化実施後

矢印や足マークによる進行方向の見える化や、目線の高さに「右側通行」の表示をすることで通行する方向が定まり、衝突・転倒するリスクが低下した。

